下 水 道 設 計 標 運

平 成 27 年 12 月

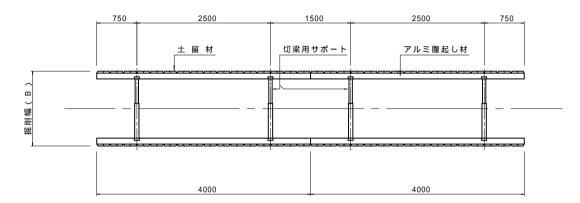
平 塚 市 土 木 部

目 次

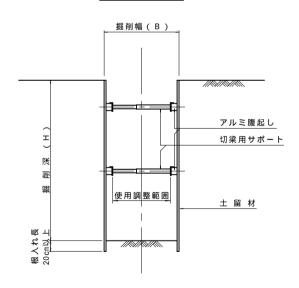
日 八 名	ページ
—————————————————————————————————————	G - 1 - 1
1号組立マンホール	G - 2 - 1
2 号組立マンホール	G - 2 - 2
3 号組立マンホール	G - 2 - 3
0 号組立マンホール	G - 2 - 4
楕円1号組立マンホール	G - 2 - 5
4号組立マンホール	G - 2 - 6
5 号組立マンホール	G - 2 - 7
2号組立マンホール(中間スラブ 深形)	G - 2 - 8
3号組立マンホール(中間スラブ 深形)	G - 2 - 9
標準副管付人孔	G - 2 - 1 0
管頂副管付人孔	G - 2 - 1 1
内副管人孔	G - 2 - 1 2
副管内径300mm取付詳細図(取付最小寸法)	G - 2 - 1 3
足掛金物(両足)	G - 2 - 1 4
平塚市型塩ビ製マシンホール設置標準図(起点)(落差工)	G - 3 - 1
平塚市型塩ビ製マシンホール設置標準図(中間点 本管自在継手)	G - 3 - 2
平塚市型塩ビ製マシンホール設置標準図(屈曲点 本管自在継手)	G - 3 - 3
平塚市型塩ビ製マシンホール設置標準図(傾斜)	G - 3 - 4
レジンコンクリート製マシンホール設置標準図	G - 3 - 5
人孔鉄蓋 600(平塚市型)	G - 4 - 1
マシンホール用鉄蓋	G - 4 - 2
レジンマシンホール用鉄蓋	G - 4 - 3
掘削断面	G - 5 - 1
まくら土台基礎工	G - 5 - 2
はしご胴木基礎	G - 5 - 3
遠心力鉄筋コンクリート管 90°固定基礎	G - 5 - 4
遠心力鉄筋コンクリート管 90°固定基礎寸法	G - 5 - 5
遠心力鉄筋コンクリート管180゚固定基礎	G - 5 - 6
遠心力鉄筋コンクリート管180°固定基礎寸法	G - 5 - 7
遠心力鉄筋コンクリート管360°固定基礎(無筋)	G - 5 - 8
遠心力鉄筋コンクリート管360°固定基礎(有筋)	G - 5 - 9
ボックスカルバート基礎工・ボックスカルバート部マンホール図	G - 5 - 1 0

名称	ページ
下水道用硬質塩化ビニル管 ゴム輪受口片受け 直管	G - 6 - 1
ヒューム管 外圧管1種(B形)	G - 6 - 2
曲管 11 ¹ / ₄ °,22 ¹ / ₂ °	G - 6 - 3
ポーラスパイプ (平塚市型PE)	G - 6 - 4
ポーラスパイプ(平塚市型 R R)	G - 6 - 5
1号汚水(塩ビ)桝 (三方向) 300用	G - 7 - 1
1号汚水(塩ビ)桝 (一方向) 300用	G - 7 - 2
1号汚水(塩ビ)桝 (三方向ドロップ) 300用	G - 7 - 3
1号汚水(塩ビ)桝 (一方向ドロップ) 300用	G - 7 - 4
3号汚水(塩ビ)桝 (一方向) 300用	G - 7 - 5
3号汚水(塩ピ)桝 (三方向) 300用	G - 7 - 6
1号汚水(塩ビ)桝 (三方向) 200用	G - 7 - 7
1号汚水(塩ビ)桝 (一方向) 200用	G - 7 - 8
1号雨水(塩ビ)桝	G - 7 - 1 1
1号雨水(塩ビ)浸透桝	G - 7 - 1 2
2 号雨水桝	G - 7 - 1 3
2 号雨水浸透桝	G - 7 - 1 4
3 号雨水桝	G - 7 - 1 5

平 面 図



断 面 図

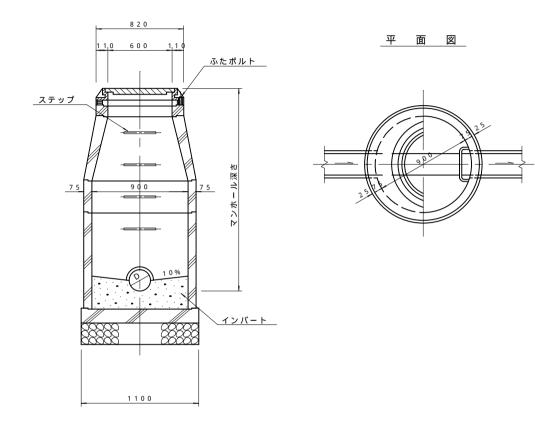


掘削深(Н)	支 保 工 段 数
~ 2.0 H		1 段
2.0 < H	3.5	2 段
3.5 < H	3.8	3 段

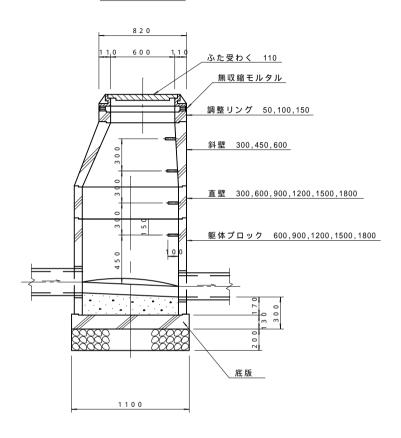
掘削幅(В)	切 梁	調	整幅	腹起し材 (mm)
~ 0.85	В	0.45	~	0.65	110 × 130 × 4,000
0.90 < B	1.10	0.60	~	0.90	110 × 130 × 4,000
1.15 < B	1.50	0.80	~	1.30	110 × 130 × 4,000
1.55 < B	2.00	1.10	~	1.80	110 × 130 × 4,000
2.05 < B	2.30	1.50	~	2.10	110 × 130 × 4,000

仕	様	特	記	事	項		名	称	
						土留	支保工(軽量金	属支保)設置標準	隼 図
						縮	尺	X	分
						1 /	5 0	G - 1	- 1

横 断 図



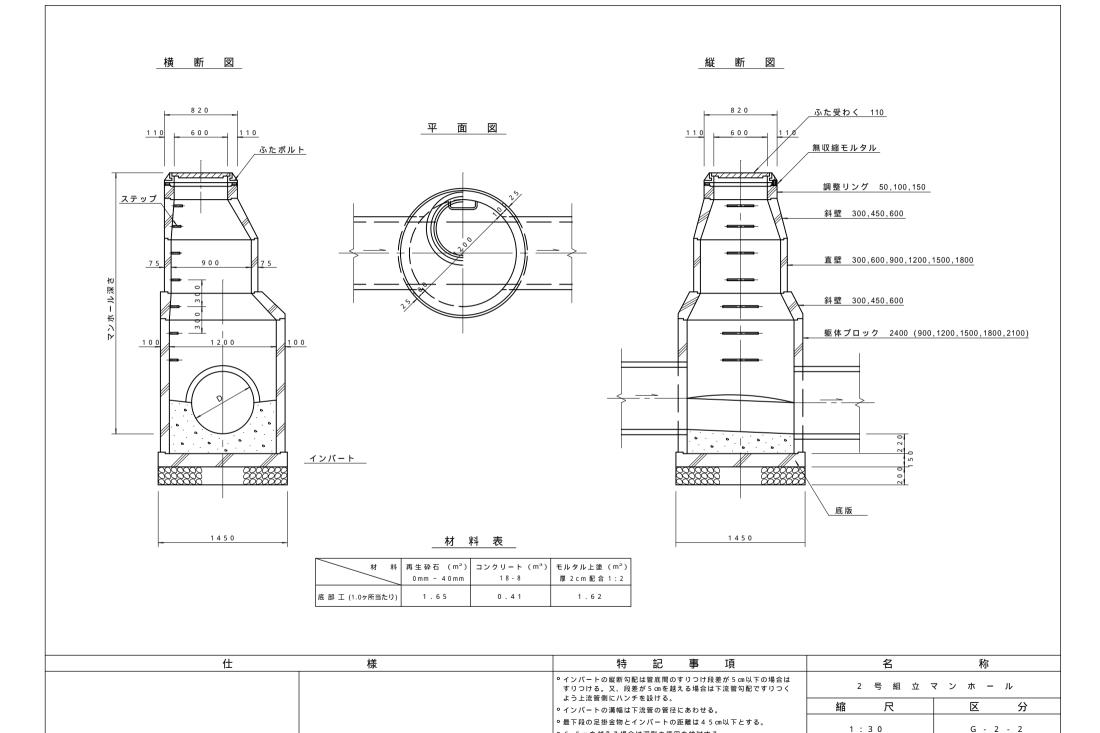
縦 断 図



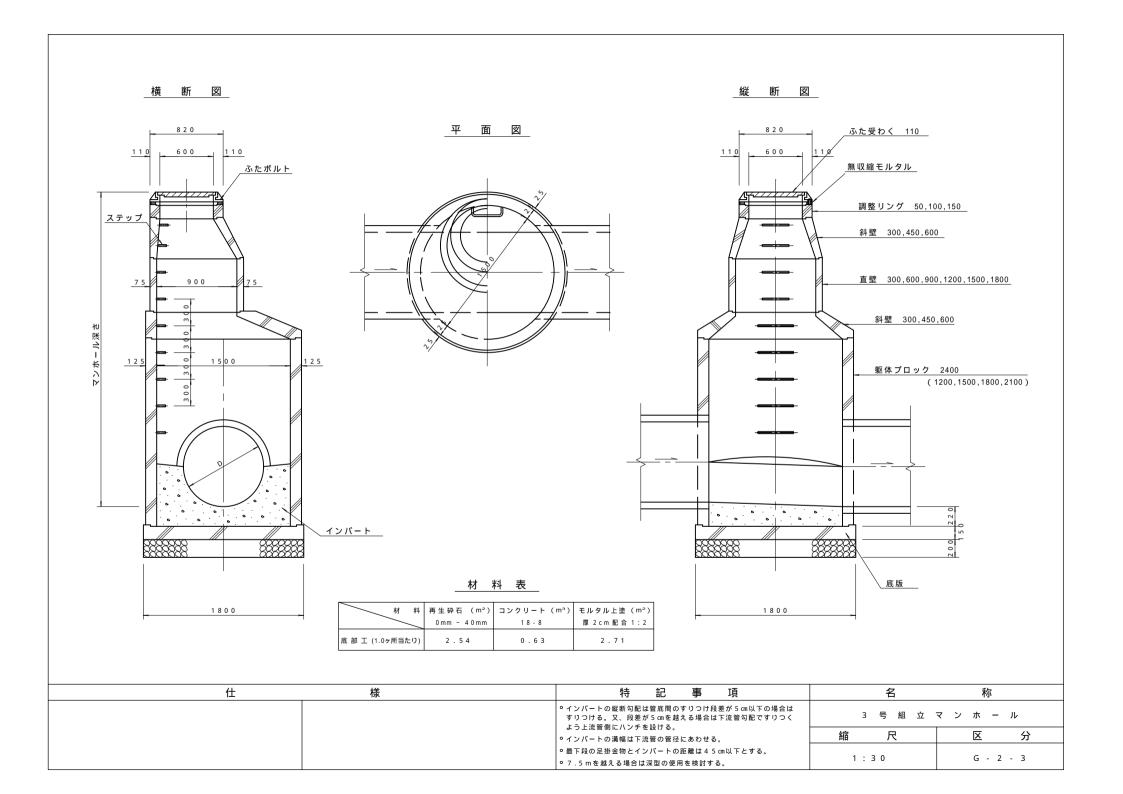
__材 料 表__

材料	再生砕石 (m²)	コンクリート (m³)	モルタル上塗 (m²)
	0mm ~ 40mm	18-8	厚 2 cm 配合 1:2
底 部 工 (1.0ヶ所当たり)	0.95	0.17	0.85

仕	 特 記 事 項	名	称
	○ インパートの縦断勾配は管底間のすりつけ段差が5cm以下の場合は すりつける。又、段差が5cmを越える場合は下流管勾配ですりつく	1 号 組 立	マ ン ホ ー ル
	よう上流管側にハンチを設ける。 O インパートの溝幅は下流管の管径にあわせる。	縮尺	区分
	○ 最下段の足掛金物とインバートの距離は45 cm以下とする。	1 . 2 5	6 2 4
	○ 6.0 mを越える場合は深型の使用を検討する。	1 : 2 5	G - 2 - 1

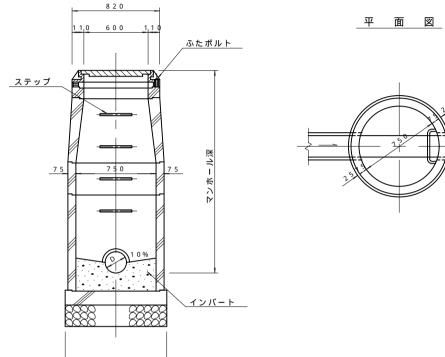


○ 6.5 mを越える場合は深型の使用を検討する。

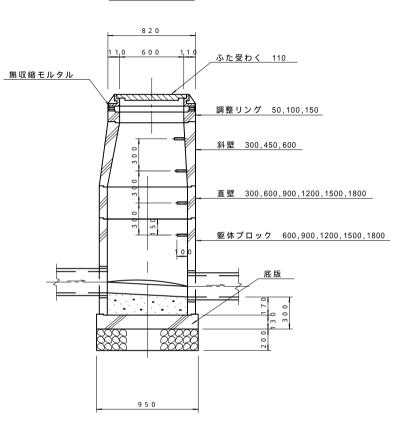


横 断 図

950



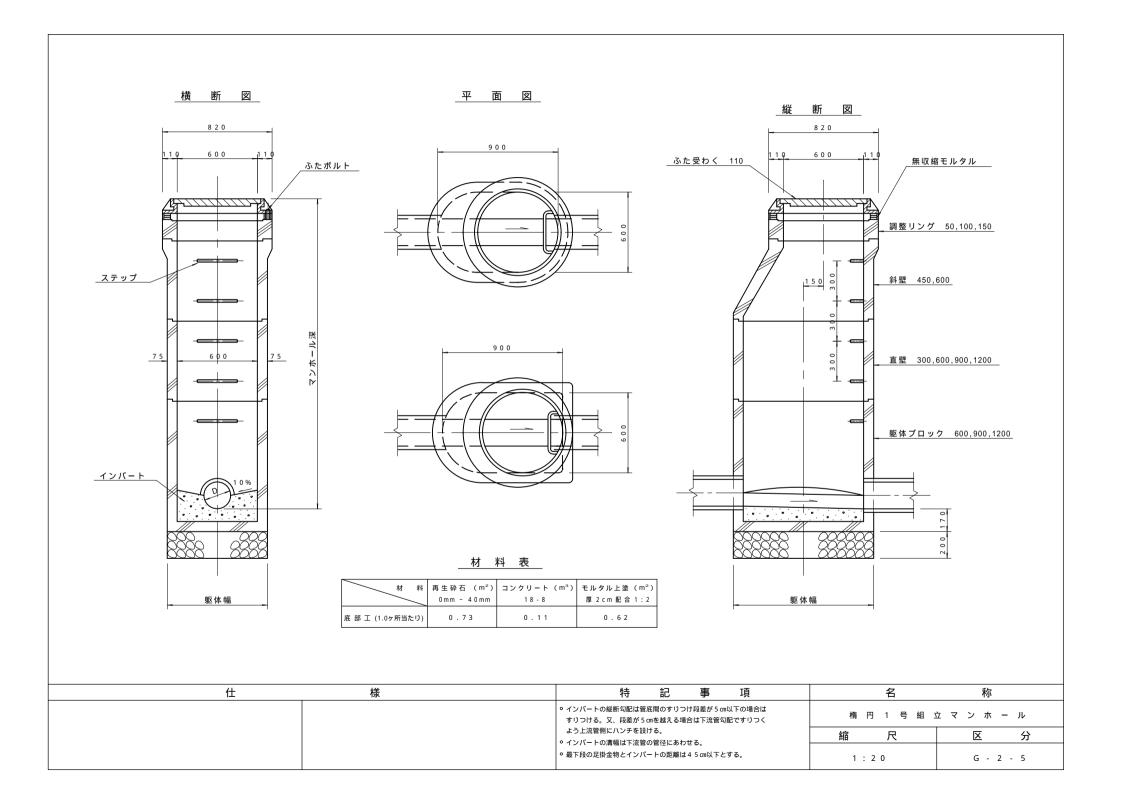
縦 断 図

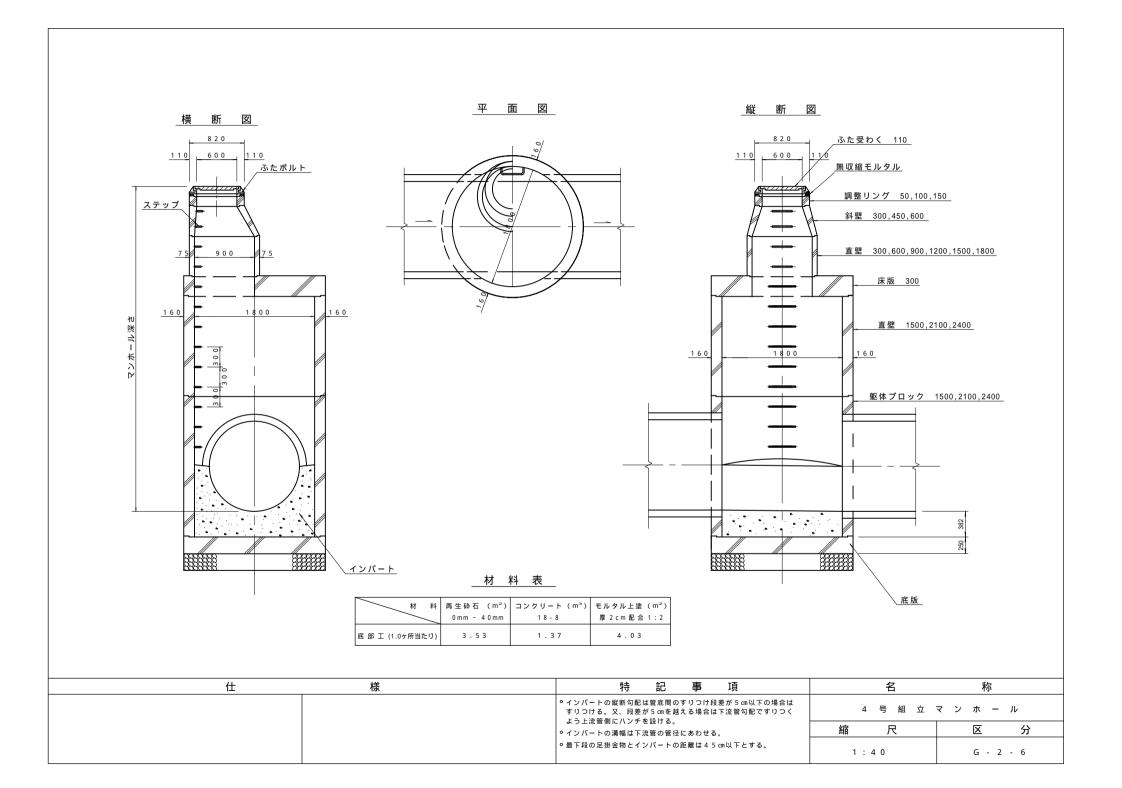


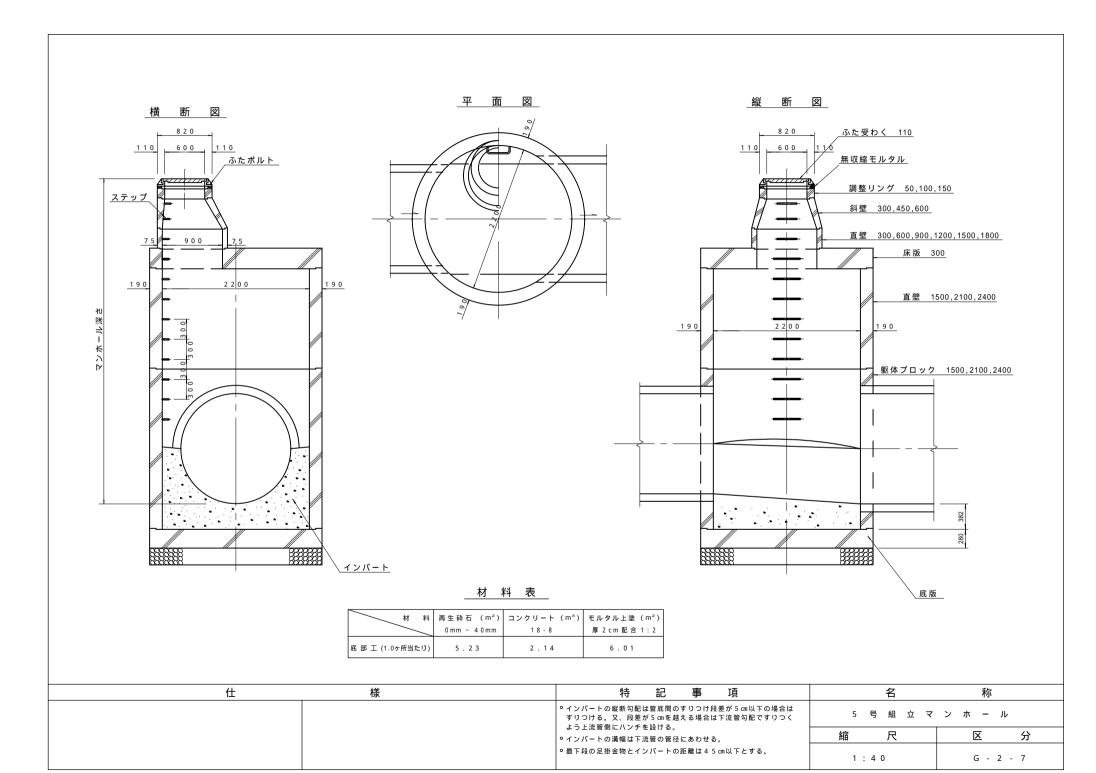
__材 料 表__

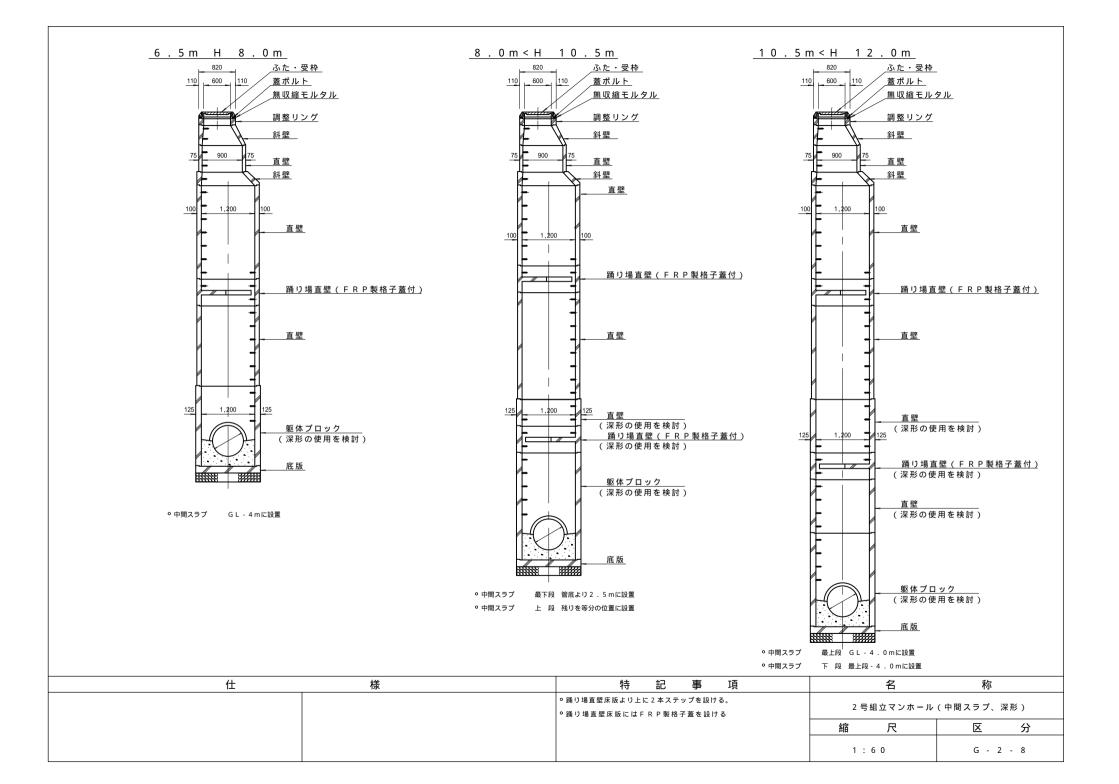
材料	再生砕石 (m²)	コンクリート (m³)	モルタル上塗
	0mm ~ 40mm	18-8	厚 2 cm 配合 1:2
底 部 工 (1.0ヶ所当たり)	0.71	0.11	0.54

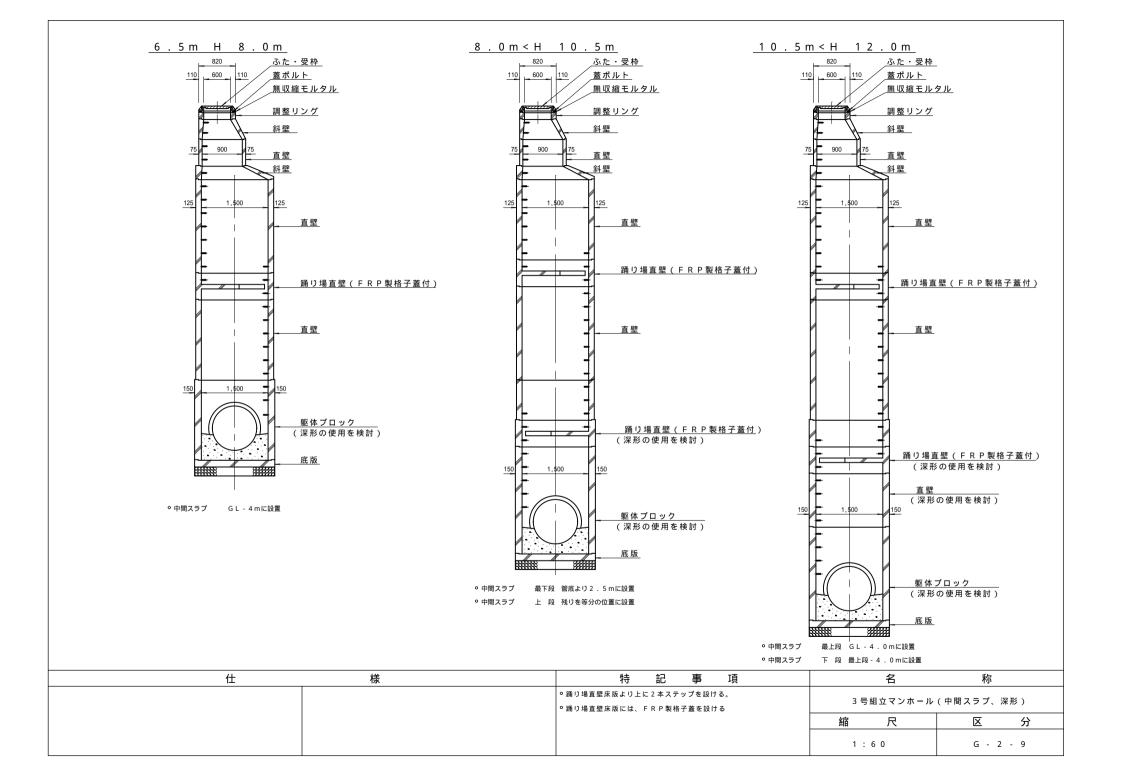
仕	樣	特	記	事	項		名	称	
		インバートの縦断勾配はf すりつけ、段差が5cmを					0 号 組 立	マ ン ホ ー	ル
		る。		縮	尺	X	分		
				1	: 2 5	G - 2	2 - 4		



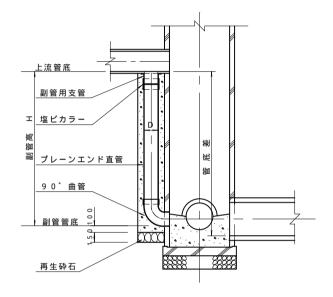




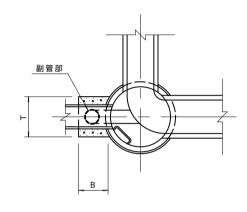




縦断面図



平 面 図



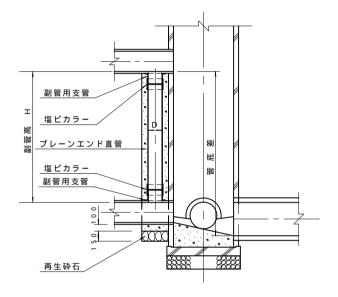
副管部数值表

D	В	Т	摘 要
1 0 0	3 0 0	3 0 0	本管内径 150mm
1 5 0	3 5 0	3 5 0	本管内径 200mm
2 0 0	4 0 0	4 0 0	本管内径 250 ~ 400mm
2 5 0	4 5 0	4 5 0	本管内径 450 ~ 500mm
3 0 0	5 0 0	5 0 0	本管内径 600mm以上

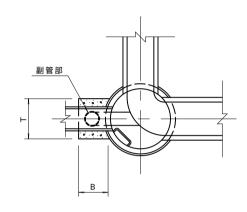
H 1 8 . 7 改正

仕	樣	特	記	事	項		名	称	
接着剤使用		○ 管渠の上流と下流との管	意底差が60	cm以上の:	場合、副管を設ける。		標準副	管付人孔	
						縮	尺	X	分
								G - 2	- 1 0

縦断面図



平 面 図



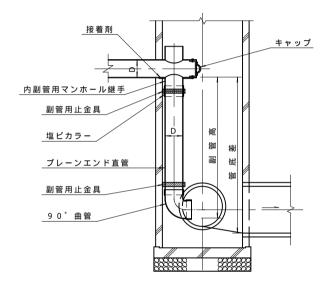
副管部数值表

D	В	Т	摘 要
1 0 0	3 0 0	3 0 0	本管内径 150mm
1 5 0	3 5 0	3 5 0	本管内径 200mm
2 0 0	400	400	本管内径 250 ~ 400mm
2 5 0	4 5 0	450	本管内径 450 ~ 500mm
3 0 0	5 0 0	5 0 0	本管内径 600mm以上

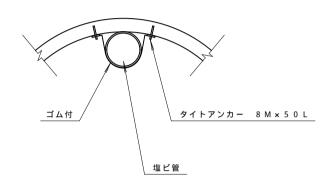
H 1 8 . 7 改正

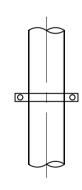
仕	樣	特	記	事	項		名	称	
接着剤使用		○ 管渠の上流と下流との管	意底差が60	cm以上の	場合、副管を設ける。		管頂副	管付人孔	
						縮	尺	X	分
								G - 2 -	1 1

縦断面図

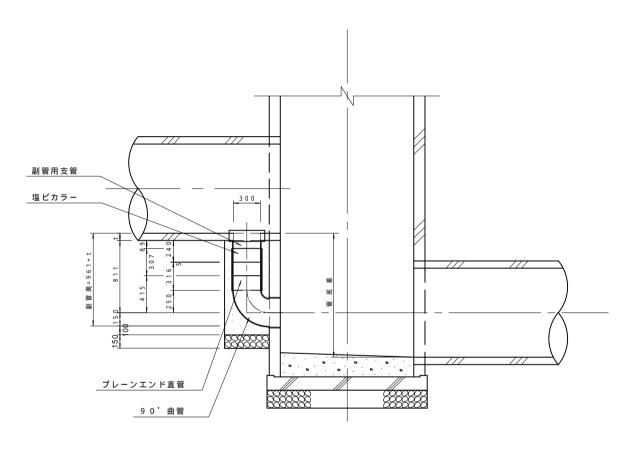


取付金具詳細図



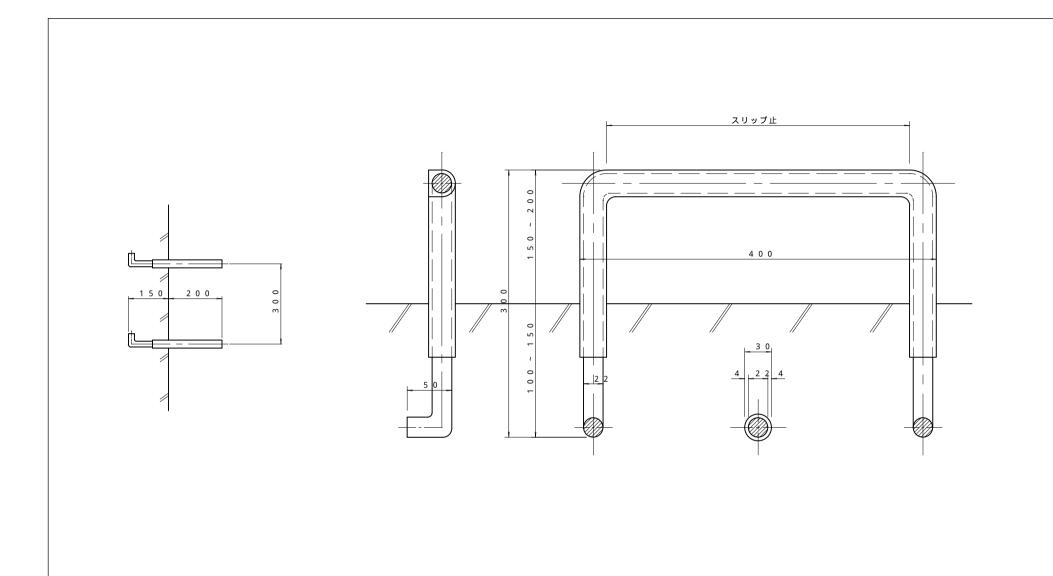


仕	様	特	記事	項		名	称	
副管用止金具 SUS304 ゴム付150,200・・・・・厚3 幅32		○ 管渠の上流と下流との管底 ○ 副管径は本管径と同じとす		場合、副管を設ける。		内 副 管	人 孔	
250,300厚3幅53		の動画には本書はこ内のこう	, S.		縮	尺	X	分
							G - 2 -	- 1 2

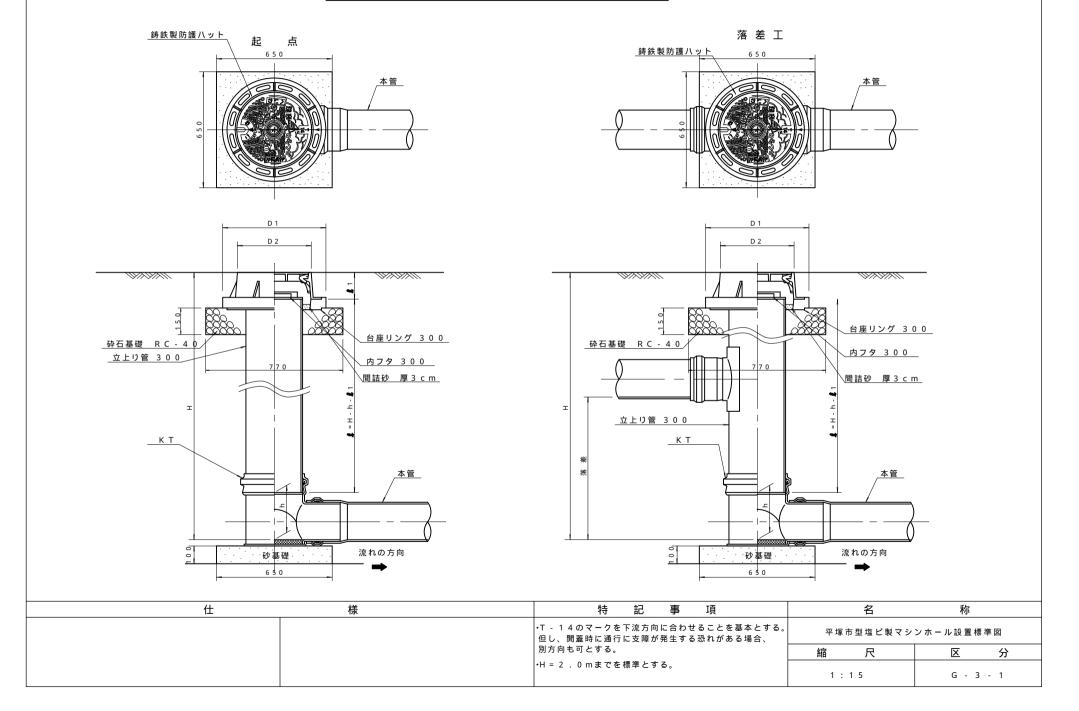


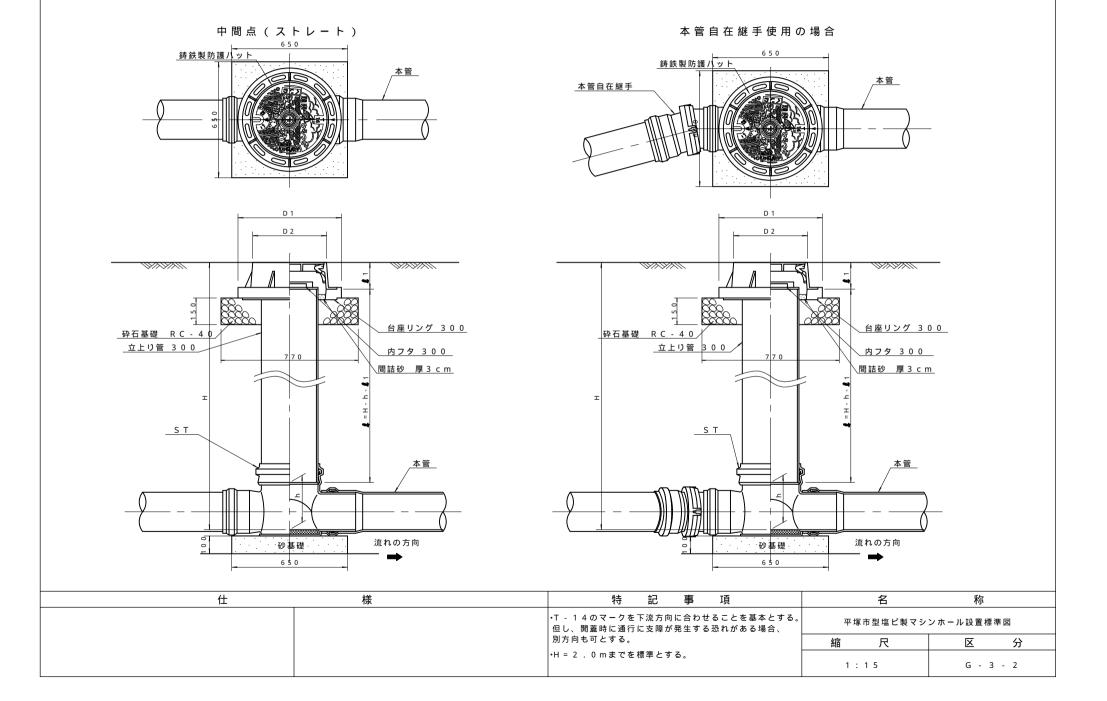
副 管 径	摘要
300mm	本管内径600mm以上

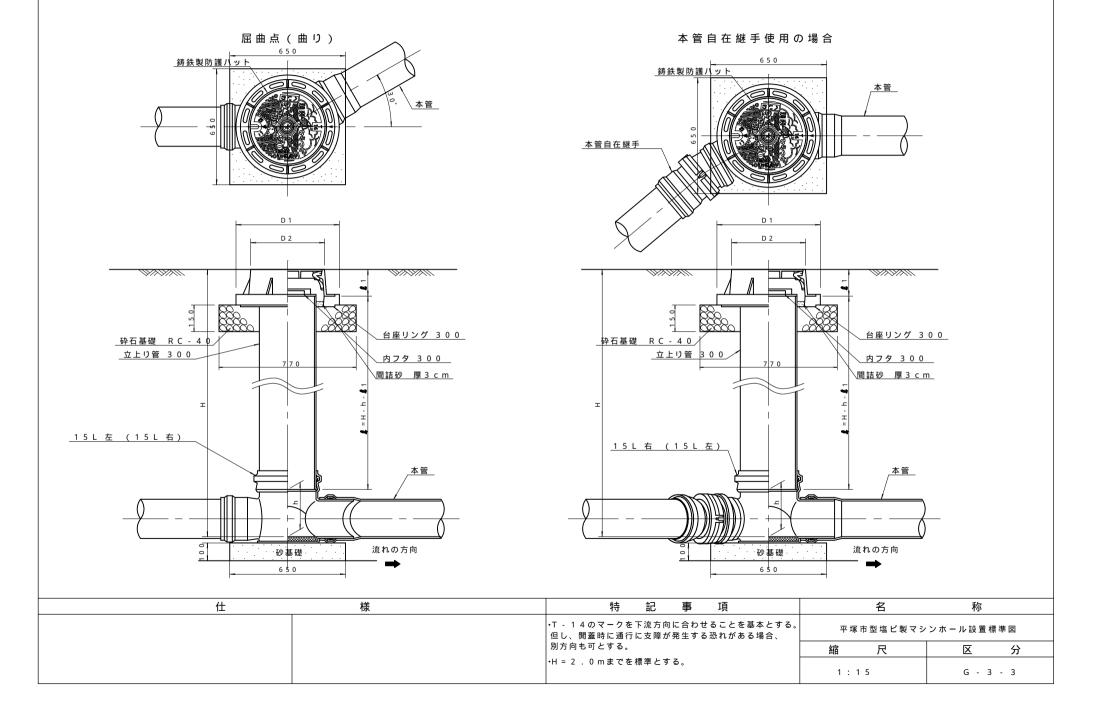
仕	様	特	記	事	項		名	称	
接着剤使用						副管内径	3 0 0 m m 取付	詳細図(取付最	小寸法)
						縮	尺	X	分
						1 :	3 0	G - 2	- 1 3

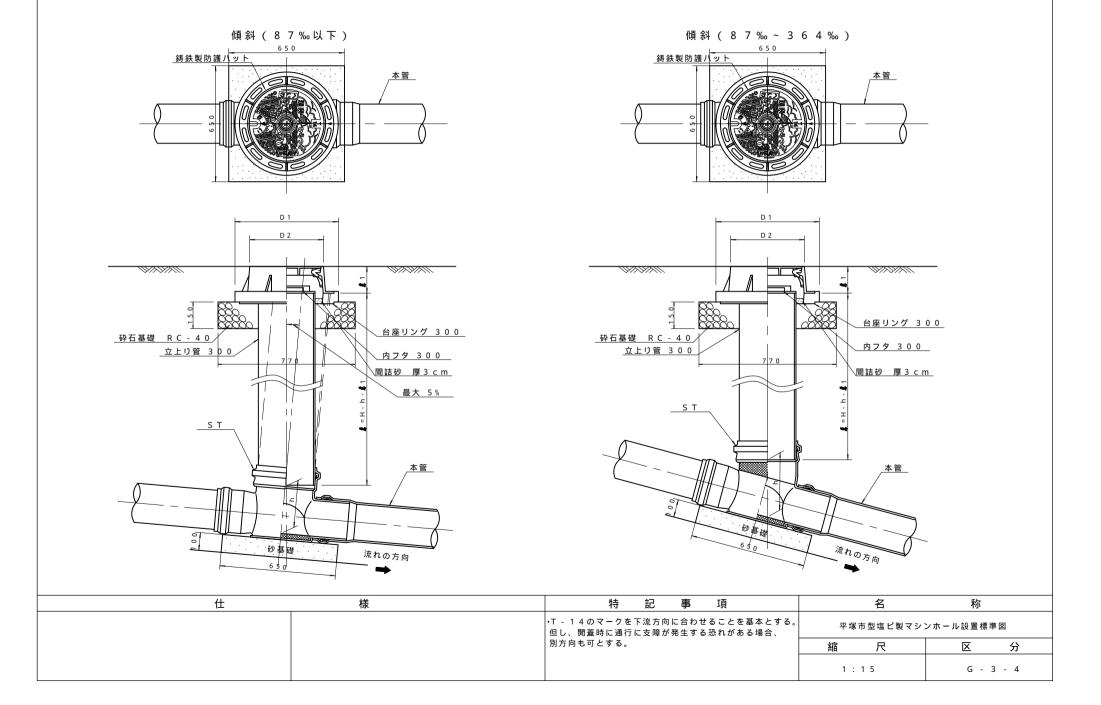


仕	樣	特	記	事	項		名	称	
幅 4 0 0 2 2 SUS 3 0 4							足掛金物	(両足)	
						縮	尺	X	分
						1	3	G - 2 -	1 4

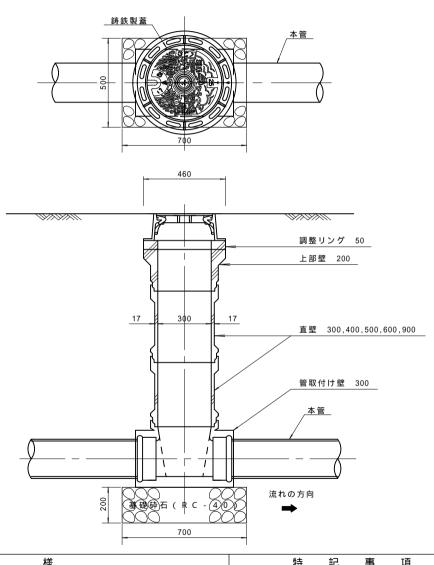




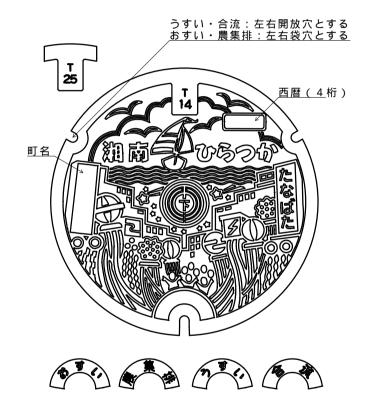


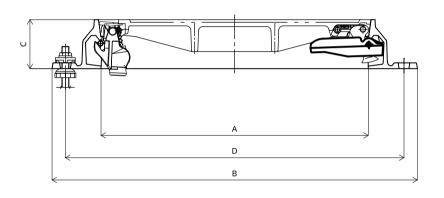


レジンコンクリート製マシンホール設置標準図



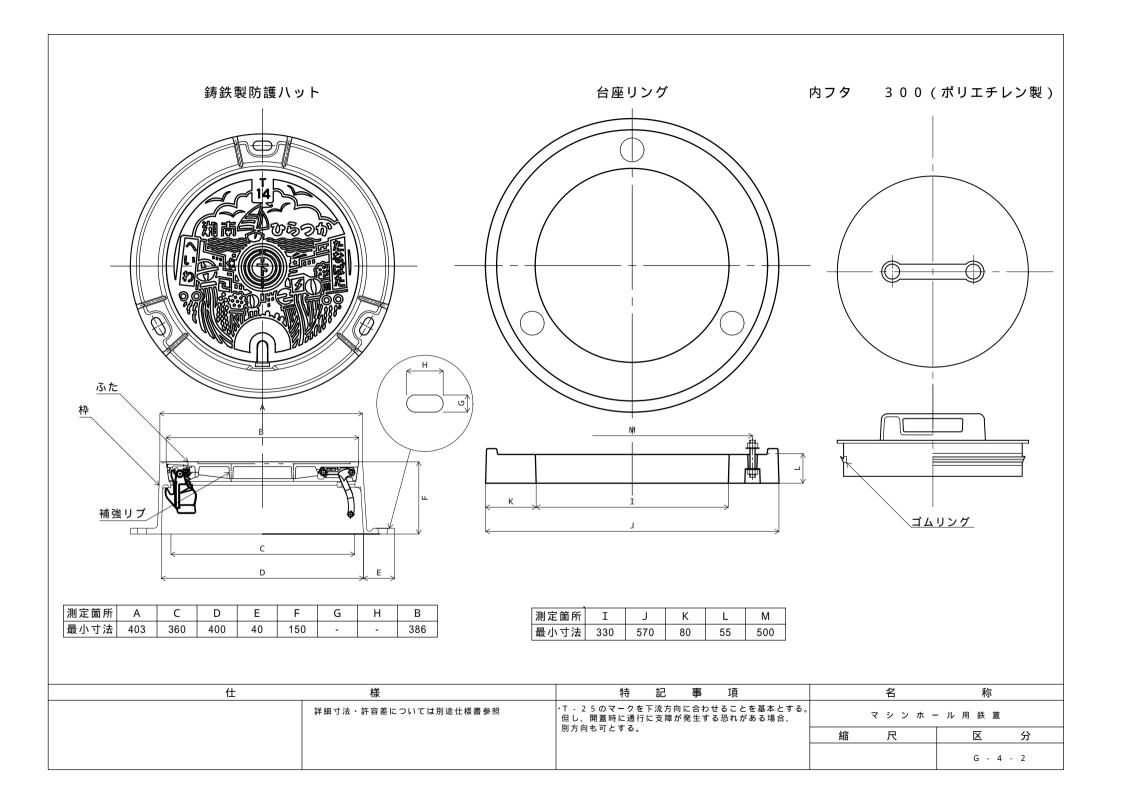
仕	様	特	記	事	項			名	称	
		•T - 2 5 のマークを 但し、開蓋時に通行	下流方向	ここけん で発生する	ることを基本と 恐れがある場合	する。レ	ジンコン	クリート	製マシンホー	ル設置標準[
		別方向も可とする。					縮		X	分
		•H = 2 . 0 mまでを	標準とす	る。						
							1 :	1 5	G -	3 - 5

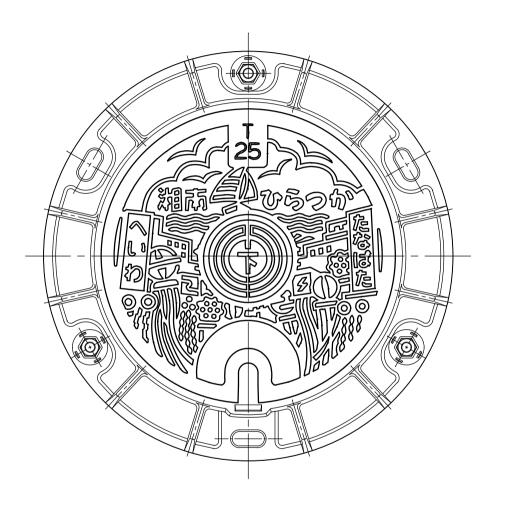


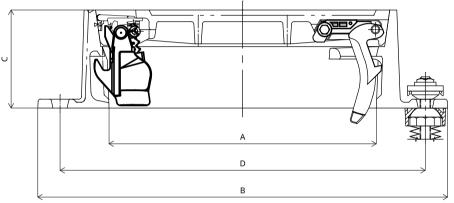


測定箇所	Α	В	С	D
図面寸法	600	820	110	760
許 容 差	± 3.5	± 4.0	± 2.5	± 4.0

仕	樣	特	記	事	項		名	7	称	
おすい:汚水 うすい:雨水 合流:合流 農集排:農業集落排水事業	T - 1 4 : 区分別途資料参照 T - 2 5 : 区分別途資料参照	●T - 1 4 、 T - 2 5 基本とする。但し、			向に合わせることを 障が発生する恐れが	人	孔 鉄 蓋 6	5 0 0 (平塚	(重市 彰	
	詳細寸法については別途仕様書参照	ある場合は協議する	•			縮	尺	X		分
								G	- 4 -	1



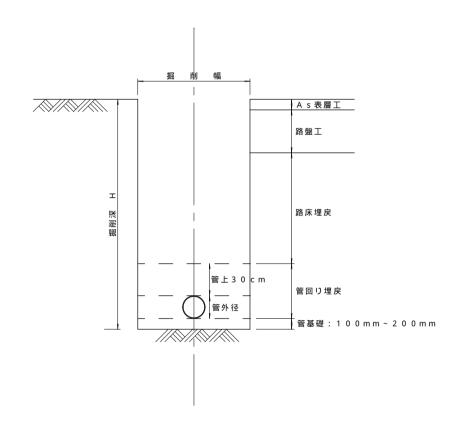




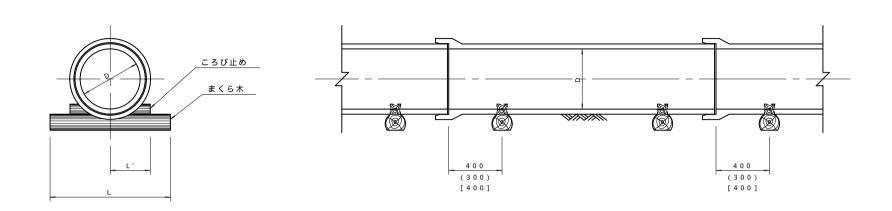
測定箇所	Α	В	С	D
図面寸法	300	460	110	410
許容差	± 3.1	± 3.5	± 2.5	± 3.5

仕	様	特	記	事	項		名	称	
	詳細寸法については別述仕様書参照	oT - 2 5 のマークを ⁻ 但し、開蓋時に通行Ⅰ					レジンマシ	ンホール用鉄蓋	ŧ
		別方向も可とする。				縮	尺	X	分
								G - 4	- 3

本 管 掘 削 断 面 図



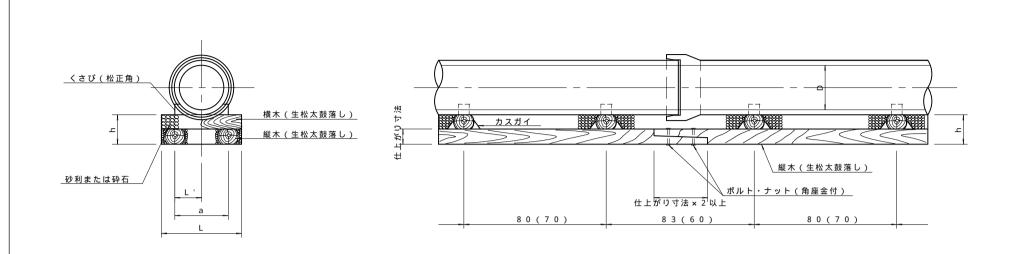
仕	樣	特	記	事	項		名	称	
							本 管 掘	削断面図	
						縮	尺	X	分
								G - 5	- 1



4	法	=
(۱	江	表

	まくら土台	基礎寸法表	まくら土台は	材料 寸 法 表	
	# 7# ch	/ → 7½++ L /m =	横木材	くさび材	丸 く ぎ
内 径 D (mm)	基 礎 巾 (L)(mm)	くさび材片側長 (L') (mm)	生 松 太 鼓 落 し (mm)	松 正 割(角) (mm)	径(mm) 長さ(mm)
250 ~ 350	4 5 0	1 5 0	末口 仕上げ 105 x 75	60 × 60	
4 0 0	4 5 0	1 5 0	4.2.0		4 × 100
450 ~ 600	6 0 0	2 0 0	120 x 90	60 × 60	
700 ~ 1000	9 0 0	3 0 0			
1100 ~ 1200	1 2 0 0	400	150 × 120	75 × 75	
1 3 5 0	1500	400			5 × 150
1 5 0 0	1 5 0 0	400	180 × 150	90 × 90	3 ~ 130
1650 ~ 1800	1800	4 0 0	100 X 150	90 X 90	

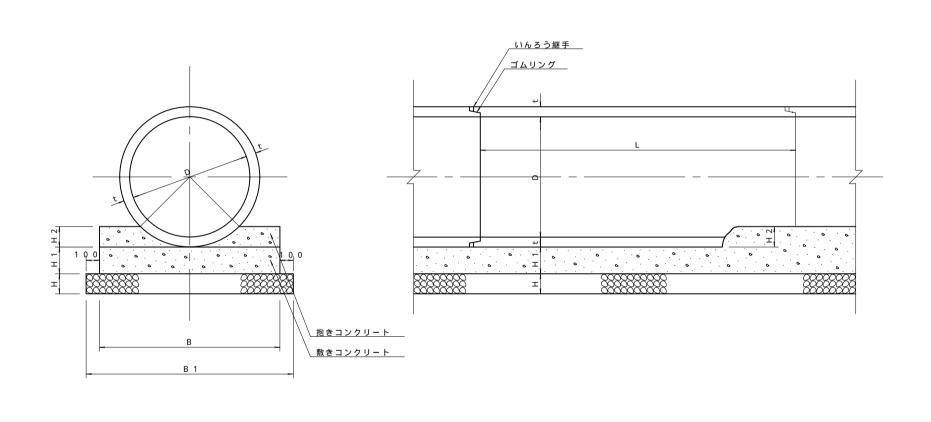
仕	樣	特 記 事 項			名	称	
		()内数値は長さ2000 mm管 []内数値は長さ2360 mm管	II.	ま く 縮	5 ± 尺	台 基 礎	分
				1 :	2 0	G - 5	- 2



は	し	ご	胴	木	基	礎	寸	法	表	(単	位	mm)
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	-----

内 径	縦木間隔(a)	基礎巾(L)	基礎厚(h)	くさび長さ(L')
250 ~ 350	3 0 0	4 5 0	1 6 5	1 5 0
4 0 0	3 0 0	4 5 0	1 6 5	1 5 0
450 ~ 600	4 0 0	6 0 0	1 8 0	2 0 0
700 ~ 1000	6 0 0	9 0 0	2 4 0	3 0 0
1100 ~ 1200	8 0 0	1 2 0 0	2 4 0	4 0 0
1 3 5 0	1 0 0 0	1500	2 4 0	4 0 0
1 5 0 0	1 0 0 0	1500	3 0 0	4 0 0
1650 ~ 1800	1 2 0 0	1800	3 0 0	4 0 0

仕	様	特 記	事	項		名	称	
		()内数値は長さ	2 0 0 0	mm 管 径			同 木 基 内径250~1800	
					縮	尺	X	分
					1 : 1	5	G -	5 - 3

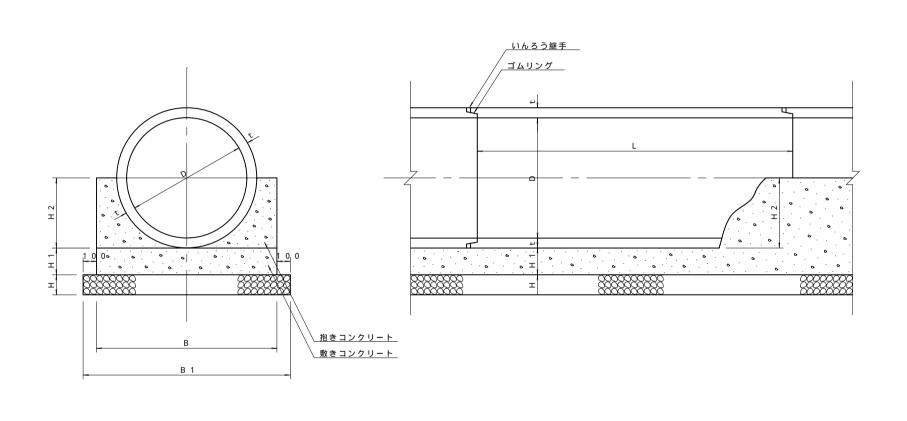


仕	樣	特	記事	項		名	称	
					遠心	力鉄筋コンクリー	- ト管 9 0 ° 固定	基礎
					縮	尺	X	分
					1 :	2 0	G - 5	- 4

寸 法 表

D	L	t	В	B 1	Н	H 1	H 2	H1+ H2	型 枠 (m²/10m)	コンクリート (m³/10m)	再生砕石 (m³/10m)	備考
2 5 0	2,000	2 8	4 5 0	6 5 0	1 5 0	1 0 0	5 0	1 5 0	3.00	0.60	0.98	B 型管
3 0 0	2,000	3 0	5 0 0	7 0 0	1 5 0	1 0 0	6 0	1 6 0	3.20	0.69	1.05	B 型管
3 5 0	2,000	3 2	5 5 0	7 5 0	1 5 0	1 0 0	7 0	1 7 0	3 . 4 0	0.78	1 . 1 3	B 型管
4 0 0	2, 430	3 5	5 5 0	7 5 0	1 5 0	1 5 0	7 0	2 2 0	4.40	1.05	1 . 1 3	B 型管
4 5 0	2, 430	3 8	6 0 0	8 0 0	1 5 0	1 5 0	8 0	2 3 0	4.60	1.17	1 . 2 0	B 型管
5 0 0	2, 430	4 2	6 5 0	8 5 0	1 5 0	1 5 0	9 0	2 4 0	4.80	1.30	1.28	B 型管
6 0 0	2, 430	5 0	7 5 0	9 5 0	1 5 0	1 5 0	1 1 0	2 6 0	5.20	1.56	1 . 4 3	B 型管
7 0 0	2, 430	5 8	8 5 0	1, 050	1 5 0	2 0 0	1 2 0	3 2 0	6.40	2.24	1 . 5 8	B 型管
8 0 0	2, 430	6 6	9 5 0	1, 150	1 5 0	2 0 0	1 4 0	3 4 0	6.80	2.59	1 . 7 3	B 型管
9 0 0	2, 430	7 5	1,050	1, 250	1 5 0	2 0 0	1 6 0	3 6 0	7.20	2.95	1.88	B 型管
1,000	2, 430	8 2	1, 200	1 , 4 0 0	2 0 0	2 0 0	180	3 8 0	7.60	3.51	2.80	B 型管
1, 100	2, 430	8 8	1,300	1, 500	2 0 0	2 5 0	1 9 0	4 4 0	8.80	4.53	3.00	B 型管
1, 200	2, 430	9 5	1,400	1, 600	2 0 0	2 5 0	2 1 0	4 6 0	9.20	5.00	3.20	B 型管
1, 350	2, 430	1 0 3	1,600	1, 800	2 0 0	2 5 0	2 3 0	4 8 0	9.60	5.93	3.60	B 型管
1, 500	2, 360	1 1 2	1,750	1, 950	2 0 0	2 5 0	2 6 0	5 1 0	10.20	6.71	3.90	C 型管
1, 650	2, 360	1 2 0	1,900	2 , 1 0 0	2 0 0	3 0 0	2 8 0	5 8 0	11.60	8 . 4 3	4.20	C 型管
1, 800	2, 360	1 2 7	2, 100	2, 300	2 0 0	3 0 0	3 1 0	6 1 0	12.20	9.67	4 . 6 0	C 型管
2,000	2,360	1 4 5	2,300	2, 500	2 0 0	3 0 0	3 4 0	6 4 0	12.80	10.90	5.00	C 型管
2, 200	2,360	1 6 0	2, 450	2,650	2 0 0	3 5 0	3 7 0	7 2 0	14.40	13.12	5.30	C 型管
2, 400	2,360	1 7 5	2,600	2,800	2 0 0	3 5 0	4 1 0	7 6 0	15.20	14.37	5 . 6 0	C 型管

仕	様	特	記事	項		名	称	
					遠心力	鉄筋コンクリー	ト管90゜固定基	礎寸法
					縮	尺	X	分
							G - 5	- 5

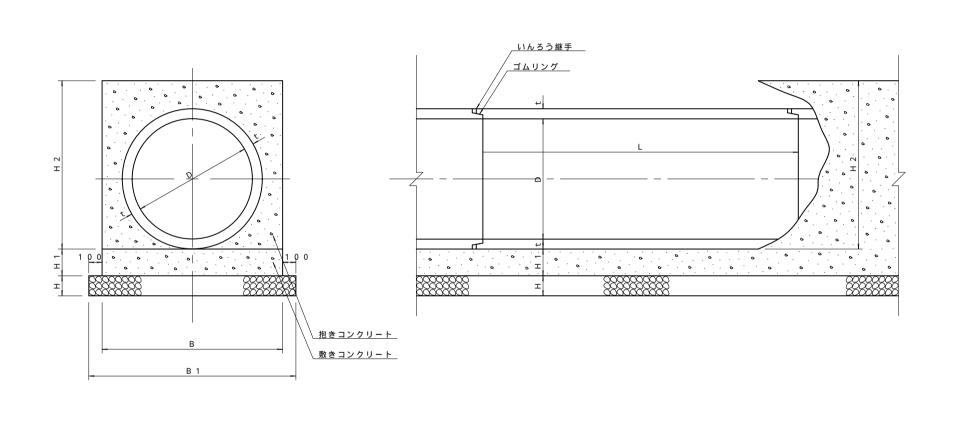


仕	様	特	記	事	項		名	称	
						遠心力	遠心力鉄筋コンクリート管180゜ 固		
						縮尺		X	分
						1 : 2 0		G - 5	- 6

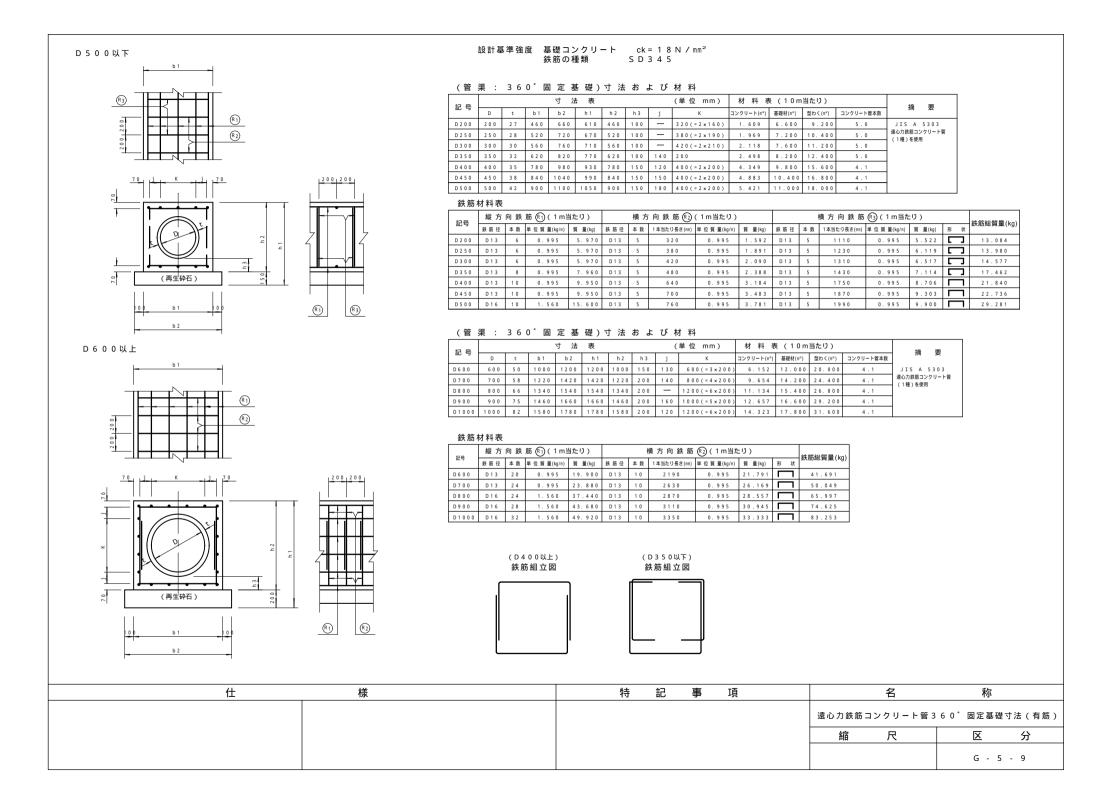
寸 法 表

D	L	t	В	B 1	Н	H 1	H 2	H1+ H2	型 枠 (m²/10m)	コンクリート (m³/10m)	再生砕石 (m³/10m)	備考
2 5 0	2,000	2 8	5 5 0	7 5 0	1 5 0	1 0 0	1 6 0	2 6 0	5.20	1.04	1 . 1 3	B 型管
3 0 0	2,000	3 0	6 0 0	8 0 0	1 5 0	1 0 0	1 8 0	2 8 0	5.60	1.17	1.20	B 型管
3 5 0	2,000	3 2	6 5 0	8 5 0	1 5 0	1 0 0	2 1 0	3 1 0	6.20	1.33	1 . 2 8	B 型管
4 0 0	2, 430	3 5	7 0 0	9 0 0	1 5 0	1 5 0	2 4 0	3 9 0	7.80	1.84	1.35	B 型管
4 5 0	2 , 4 3 0	3 8	7 5 0	9 5 0	1 5 0	1 5 0	2 7 0	4 2 0	8 . 4 0	2.03	1 . 4 3	B 型管
5 0 0	2, 430	4 2	8 0 0	1,000	1 5 0	1 5 0	3 0 0	4 5 0	9.00	2.21	1 . 5 0	B 型管
6 0 0	2, 430	5 0	9 0 0	1, 100	1 5 0	1 5 0	3 5 0	5 0 0	10.00	2.58	1 . 6 5	B 型管
7 0 0	2, 430	5 8	1,050	1, 250	1 5 0	2 0 0	4 1 0	6 1 0	12.20	3.77	1.88	B 型管
8 0 0	2, 430	6 6	1,200	1 , 4 0 0	1 5 0	2 0 0	4 7 0	6 7 0	13.40	4.59	2.10	B 型管
9 0 0	2, 430	7 5	1, 350	1, 550	1 5 0	2 0 0	5 3 0	7 3 0	14.60	5.47	2.33	B 型管
1,000	2, 430	8 2	1, 450	1, 650	2 0 0	2 0 0	5 9 0	7 9 0	15.80	6.04	3.30	B 型管
1, 100	2, 430	8 8	1,600	1, 800	2 0 0	2 5 0	6 4 0	8 9 0	17.80	7.82	3.60	B 型管
1, 200	2, 430	9 5	1,750	1, 950	2 0 0	2 5 0	7 0 0	9 5 0	19.00	8.97	3.90	B 型管
1, 350	2, 430	1 0 3	1,900	2 , 1 0 0	2 0 0	2 5 0	7 8 0	1, 030	20.60	10.03	4.20	B 型管
1, 500	2,360	1 1 2	2, 100	2, 300	2 0 0	2 5 0	8 7 0	1, 120	22.40	11.71	4.60	C 型管
1, 650	2, 360	1 2 0	2, 350	2, 550	2 0 0	3 0 0	9 5 0	1, 250	25.00	15.25	5 . 1 0	C 型管
1, 800	2,360	1 2 7	2,500	2, 700	2 0 0	3 0 0	1,030	1, 330	26.60	16.62	5 . 4 0	C 型管
2,000	2,360	1 4 5	2,800	3,000	2 0 0	3 0 0	1, 150	1, 450	29.00	19.89	6.00	C 型管
2, 200	2,360	1 6 0	2,960	3, 160	2 0 0	3 5 0	1, 260	1,610	3 2 . 2 0	22.13	6.32	C 型管
2 , 4 0 0	2,360	1 7 5	3, 230	3, 430	2 0 0	3 5 0	1,380	1,730	3 4 . 6 0	26.20	6.86	C 型管

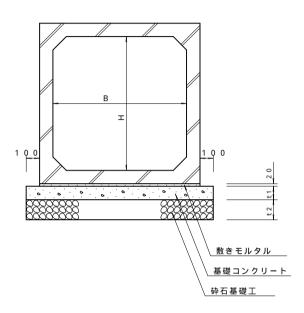
仕	様	特	記事	項		名	称	
					遠心力欽	扶筋コンクリート	· 管 1 8 0 ° 固定	基礎寸法
					縮	尺	X	分
							G - 5	- 7



仕	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	特	記	事	項		名	称	
						遠心力鉄	遠心力鉄筋コンクリート管 3(基礎 (無筋)
						縮	尺	X	分
						1 :	2 0	G - 5	8



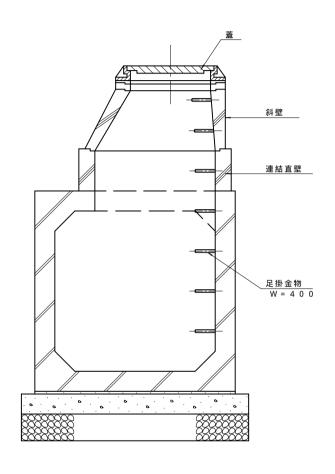
製 品 基 礎 工



基礎の厚さ

呼 び 寸 法 (B×H)	t 1	t 2
600 × 600 ~ 1000 × 1000 まで	1 0 0	1 5 0
1100 × 1100 ~ 2000 × 2000 まで	1 5 0	2 0 0
2000 × 2000 ~ 3500 × 2500 まで	2 0 0	2 5 0

ボックスカルバート部マンホール図



マンホール立ち上がりに製品使用の場合

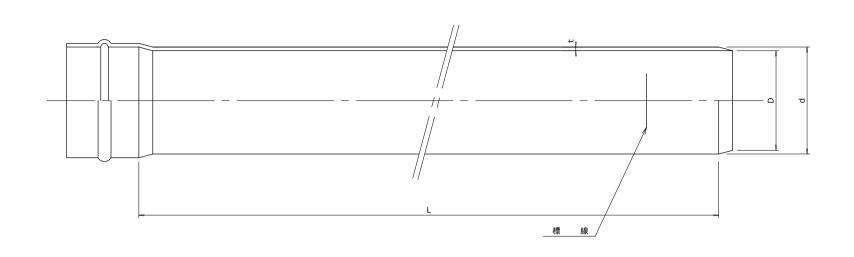
BOX内法(B)

700 B 楕円マンホール(足掛を側面に取付ける)

7 0 0 < B 8 0 0 0号マンホール 9 0 0 B 1号マンホール

を使用する。

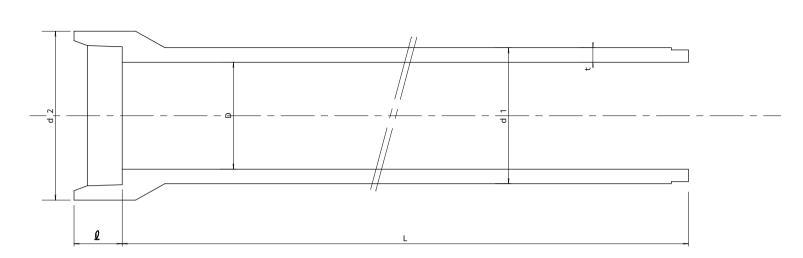
仕	様	特 記 事 項	名	称
		。マンホール付ポックスカルバートの足掛金物 民地側に設置する。		レバート基礎エ -ト部マンホール図 <mark>区 分</mark>
			1 : 2 0	G - 5 - 1 0



単 位 : mm

呼び径 D	d	t	有効長 L
1 0 0	1 0 6	3 . 0	4 0 0 0
1 5 0	1 6 0	5 . 0	4 0 0 0
2 0 0	2 1 4	7.0	4 0 0 0
2 5 0	2 6 6	8 . 0	4 0 0 0
3 0 0	3 1 8	9.0	4 0 0 0
3 5 0	3 7 2	11.0	4 0 0 0
4 0 0	4 2 4	1 2 . 0	4 0 0 0
4 5 0	4 7 6	13.0	4 0 0 0
5 0 0	5 3 0	15.0	4 0 0 0
6 0 0	6 3 4	18.0	4 0 0 0

仕	樣	特	記	事	項		名	称	
						下水道用硬質塩化ビニル管 ゴム輪受口片受け 直管			
						縮	尺	X	分
								G - 6	- 1

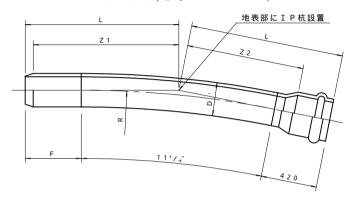


単 位 : mm

呼び径 D	d 1	d 2	t	有効長 L	Q
2 0 0	2 5 4	3 1 6	27.0	2000	9 0
2 5 0	3 0 6	3 7 0	28.0	2000	9 0
3 0 0	3 6 0	4 2 4	30.0	2 0 0 0	9 0
3 5 0	4 1 4	4 8 2	3 2 . 0	2000	9 0
4 0 0	4 7 0	5 4 4	35.0	2 4 3 0	9 5
4 5 0	5 2 6	6 0 6	38.0	2 4 3 0	9 5
5 0 0	5 8 4	6 7 2	42.0	2 4 3 0	9 5
6 0 0	7 0 0	8 0 4	50.0	2 4 3 0	1 0 0
7 0 0	8 1 6	9 3 6	58.0	2 4 3 0	1 0 5
8 0 0	9 3 2	1 0 6 8	66.0	2 4 3 0	1 1 0
900	1 0 5 0	1 2 0 4	75.0	2 4 3 0	1 1 5
1 0 0 0	1 1 6 4	1 3 3 2	82.0	2 4 3 0	1 2 0
1 1 0 0	1 2 7 6	1 4 5 8	88.0	2 4 3 0	1 2 5
1 2 0 0	1 3 9 0	1 5 8 6	95.0	2 4 3 0	1 3 0
1 3 5 0	1 5 5 6	1 7 6 8	1 0 3 . 0	2 4 3 0	1 3 5

位 様	特	記事	項		名	称	
				٤	ューム管 外	圧管1種(B形)	
				縮	尺	区分	,
						G - 6 - 2	

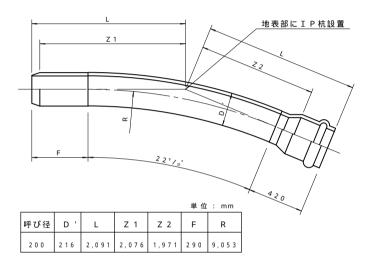
SRA 111/4°ベンド(略号 - SRA 11 B)



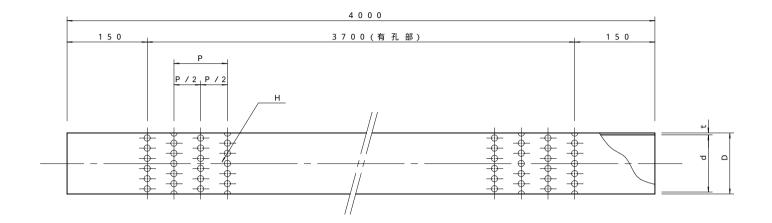
単位: mm

呼び径	D ,	١	Z 1	Z 2	F	R
200	2 1 6	2,073	2,058	1,953	2 9 0	18,105

SRA 22¹/₂°ベンド(略号 - SRA 22 B)



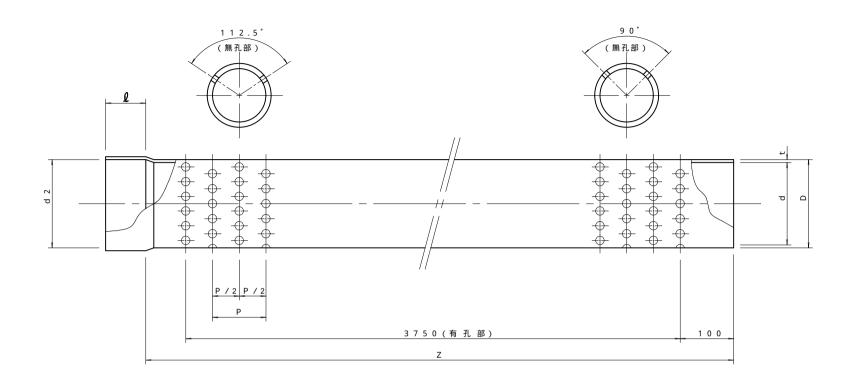
仕	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	特 記	事 項		名	称	
		。 IP表示の絵 曲管は切管使用不可			曲管 111/	′ 4° , 2 2 ¹ / 2°	
				縮	尺	区分	}
				1 :	2 0	G - 6 - 3	



単 位 : mm

呼 び 径	D	t	d	Р	Н	周 方 向孔 列 数	1 列当りの 孔 数	総孔数	参 考 重 量 (kg / 本)
5 0	6 0	2.0	5 6	1 0 0	1 2	1 6	3 8	6 0 8	2.08
7 5	8 9	3.0	8 3	1 0 0	1 0	3 2	3 8	1 2 1 6	4.64
1 0 0	1 1 4	3.5	1 0 7	1 0 0	1 2	3 2	3 8	1 2 1 6	6.95

仕	様	特	記	事	項		名	称	
							ポーラスパイ	プ(平塚市型PE)
						縮	尺	X	分
								G - (5 - 4

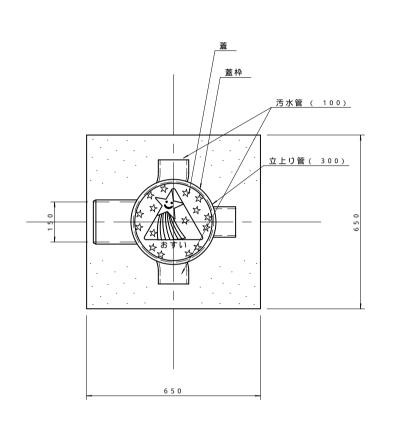


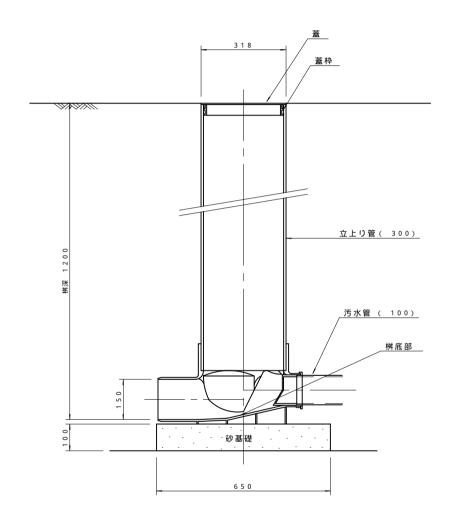
単 位 : mm

呼で	ゾ 径	D	t	d 1	d 2	Q.	Z	Р	н	L(有孔部)	周 方 向孔 列 数	1 列当りの	総孔数	参 考 重 量 (kg / 本)
1	5 0	1 6 5	5.5	1 5 4	1 6 5	7 5	3 9 2 5	1 0 0	1 6	3 7 0 0	2 5	3 8	9 5 0	15.76
2	0 0	2 1 6	7.0	2 0 2	2 1 6	1 0 0	3 9 0 0	1 0 0	2 0	3 7 0 0	2 5	3 8	9 5 0	26.29
2	5 0	2 6 7	8 . 4	2 5 0	2 6 7	1 2 5	3 8 7 5	1 0 0	2 0	3 7 5 0	2 5	3 8	9 5 0	3 9 . 0 3
3	0 0	3 1 8	9.9	2 9 8	3 1 8	1 5 0	3 8 5 0	1 0 0	2 0	3 7 5 0	2 5	3 8	9 5 0	5 4 . 8 0
4	0 0	4 2 0	12.6	3 9 5	4 1 8	2 2 0	3 7 8 0	1 0 0	2 0	3 7 5 0	2 5	3 8	9 5 0	92.24

仕	様	特	記	事	項		名	称	
							ポーラスパイ	イプ(平塚市型R	R)
						縮	尺	X	分
						1	/ 5	G -	6 - 5

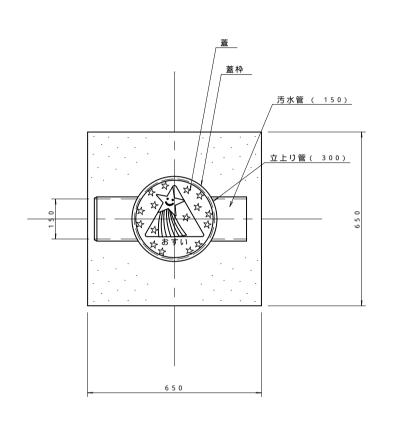
_ 1 号汚水(塩ビ)桝(三方向)_

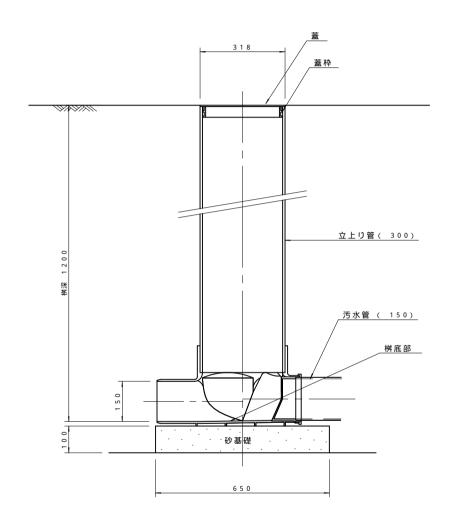




仕	 特 記 事	項		名	称	
	○ 汚水桝深 H = 1 . 2 mを超え ○ 樹脂蓋を標準とするが、破損の		1 号 汚	が(塩ビ)桝	(三方向)	3 0 0 用
	鋳鉄蓋を使用する。		縮	尺	X	分
			1 :	1 0	G - 7	7 - 1

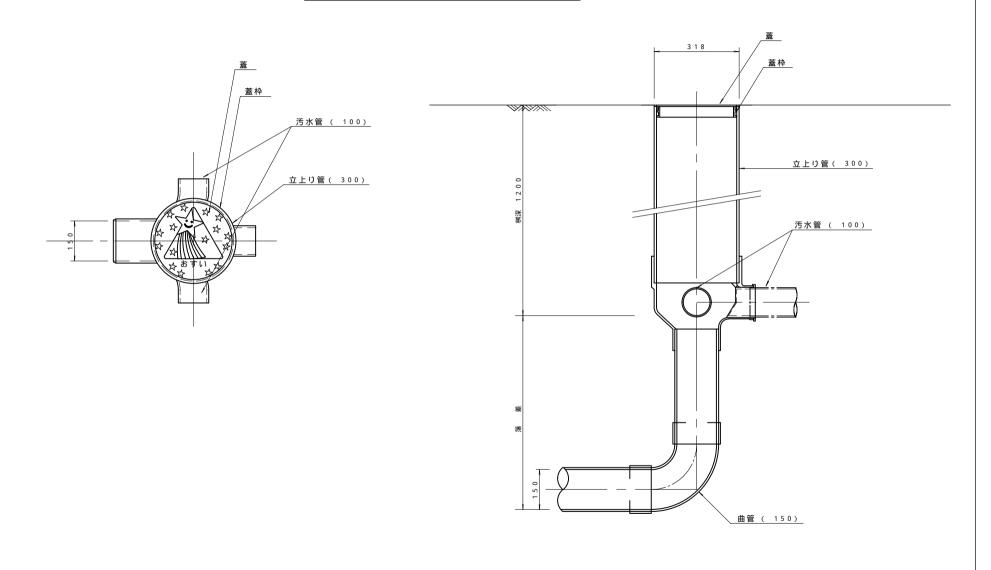
1 号汚水(塩ビ)桝(一方向)





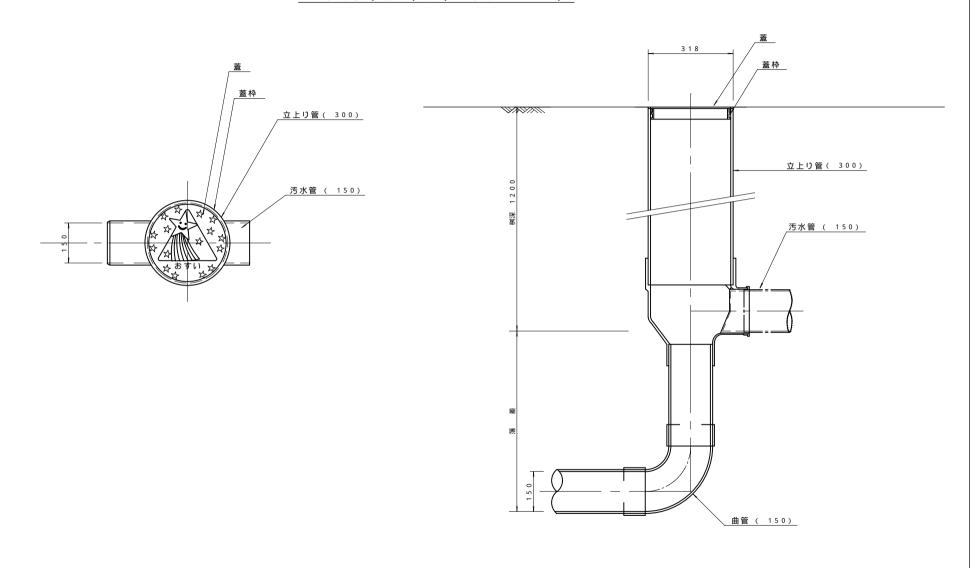
仕	様	特 記	事	項		名	称	
		○ 汚水桝深 H = 1 . 2 m ○ 樹脂蓋を標準とするが、			1 号 汚	水(塩ビ))桝(一方向)	3 0 0 用
		鋳鉄蓋を使用する。	AL 350 12 121 1		縮	尺	X	分
					1 :	1 0	G -	7 - 2

1 号 汚 水 (塩 ビ) 桝 (三 方 向 ド ロ ッ プ)



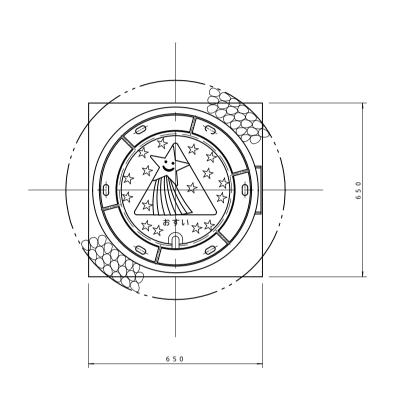
<u></u>	樣	特 記	事	項		名	称	
		○ 汚水桝深 H = 2 . 0 m ○ 樹脂蓋を標準とするが、			1 号汚	水(塩ビ)ホ	桝(三方向ドロップ)	3 0 0 用
		鋳鉄蓋を使用する。			縮	尺	X	分
					1 :	1 0	G - 7 -	3

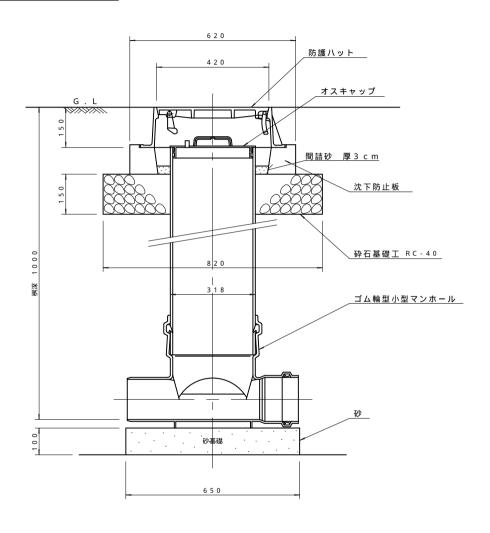
1 号 汚 水 (塩 ビ) 桝 (一 方 向 ド ロ ッ プ)



仕	樣	特 記	事	項		名	称	
		○ 汚水桝深 H = 2 . 0 r ○ 樹脂蓋を標準とするが、			1 号汚	水(塩ビ)桝(一方向ドロップ)	3 0 0 用
		鋳鉄蓋を使用する。			縮	尺	X	分
					1 :	1 0	G - 7	- 4

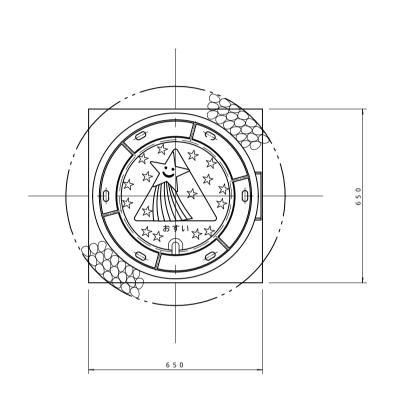
3 号汚水(塩ビ)桝(一方向)

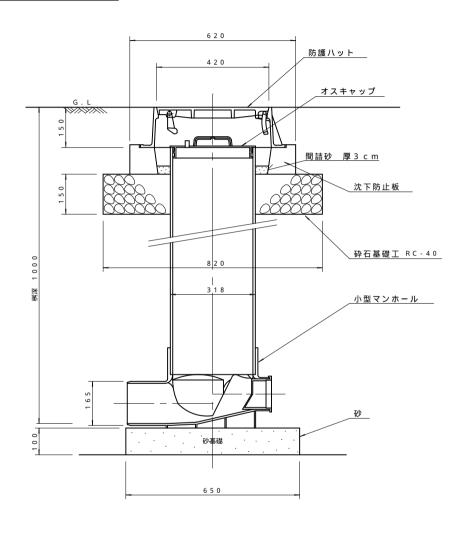




仕	樣	特	記	事	項		名	称	
		○ 汚水桝深 H = 1	. 2 mを超	11.13元2 .	0 m以下とする。	3 号汚水(塩ビ)桝(一方向) 3 0 0			3 0 0 用
						縮	尺	X	分
						1 : 1 0		G - 7 - 5	

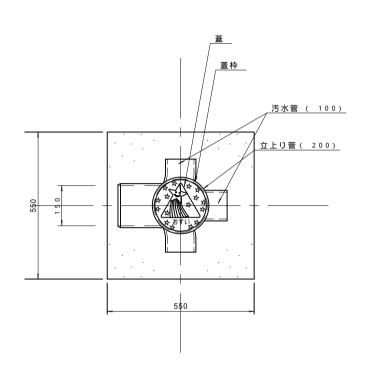
3 号汚水(塩ビ)桝(三方向)

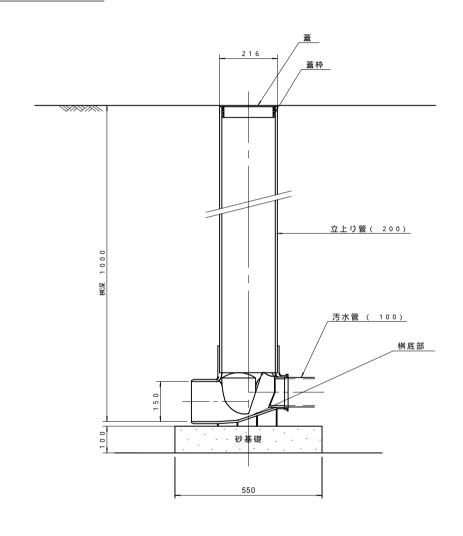




仕	樣	特	記	ļ.	項		名	称	
		〇 汚水桝深 H = 1 .	. 2 mを超	え2.	0 m以下とする。	3 号汚水(塩ビ)桝(三方向		丼(三方向)	3 0 0 用
						縮	尺	X	分
						1 : 1 0		G - 7 - 6	

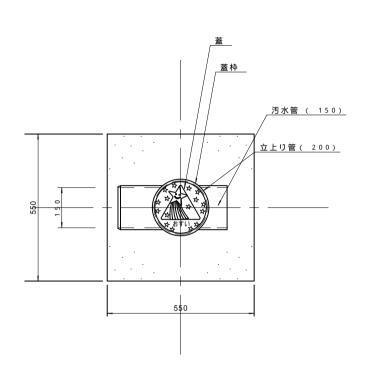
_ 1 号汚水(塩ビ)桝(三方向)_

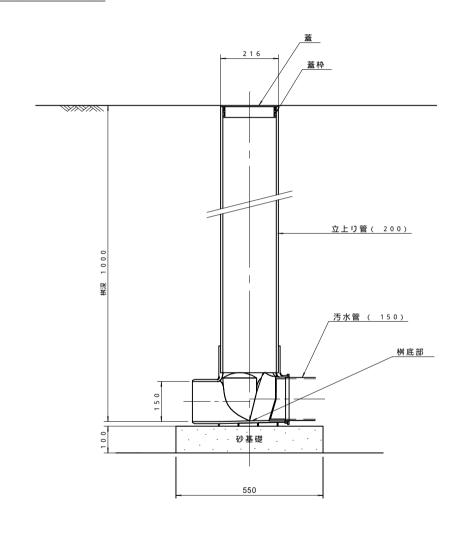




仕	樣	特 記	事	項		名	称	
		○ 汚水桝深 H=1.2 m以下とする。 ○ 樹脂蓋を標準とするが、破損の恐れがある場合は、			1 号 活	京水(塩ビ)桝	(三方向)	2 0 0 用
		鋳鉄蓋を使用する。			縮	尺	X	分
					1 :	1 0	G -	7 - 7

_ 1 号汚水(塩ビ)桝(一方向)_





仕	樣	特 記	事 項		名	称	
		○ 汚水桝深 H = 1 . 2 m以下 ○ 樹脂蓋を標準とするが、破損	1号汽	おく塩ビ)桝	(一方向)	2 0 0 用	
	鋳鉄蓋を使用する。	縮	尺	X	分		
				1 :	1 0	G - 7	- 8

